

最強寒波の第二波襲来。でも負けません！

前月号のリリース直後、1月22日以降の約1週間にわたり大雪第二波が来襲。石川県内有数の豪雪地帯である白山麓で80cm、金沢市内での6時間の積雪が37cmと史上1位を記録するなど各地で記録的な積雪となりました。道路交通への影響も深刻で22日から23日の24時間で96件ものスリップ事故が発生する事態となりました。

お客様の容器交換作業を行う時も、トラックから容器設置現場までの通路の確保（除雪）、雪に埋もれた容器を探し当てて交換できる状態を作る（除雪）など、普段の倍以上の時間を要することもしばしば。勿論、プロの配送マンはそこを計算に入れて、一日あたりの配送予定を少なめに組んだり、ペアで出発して助け合ったり、販売店さんをお願いして現場の除雪をして頂くなど、工夫と協力でしっかりと供給責任を果たしてくれました。私たちにとっては、



ガスの消費は進み、悪路との闘いは少ない「程々の厳しい冬」が都合よいのですが、自然は思うに任せません。いずれにせよ、私たちは、いかなる条件下でも、安全運転、安定供給に努め、日々邁進するのみ。少し気温が緩んだこの頃は、容器交換作業中の屋根からの落雪直撃に注意。今度は上を見ながら仕事しています。

悪天候の日も私たちは配送に出かけます。お客様に笑顔をお届けするために。